

平成 30 年度

定期監査結果報告書(前期)

香取市監査委員

目 次

定期監査結果報告書(前期)

1 監査の期間	1
2 監査の対象	1
3 監査の方法	1
4 監査の結果	1
議会事務局	3
総務企画部	
総務課	4
秘書広報課	5
企画政策課	6
財政課	8
税務課	10
債権管理課	11
選挙管理委員会	14
福祉健康部	
社会福祉課	16
高齢者福祉課	17
子育て支援課	19
健康づくり課	21
教育委員会 教育部	
教育総務課	24
学校教育課	25
生涯学習課	26

学 校 監 査

津 宮 小 学 校	30
小見川北小 学 校	30
小見川 中 学 校	31
山 田 中 学 校	31

定期監査結果報告書

1 監査の期間

平成 30 年 10 月 5 日から平成 30 年 12 月 21 日

2 監査の対象

○ 議 会 事 務 局

○ 総 務 企 画 部

総務課・秘書広報課・企画政策課・財政課・税務課・債権管理課

○ 選挙管理委員会

○ 福 祉 健 康 部

社会福祉課・高齢者福祉課・子育て支援課・健康づくり課

○ 教育委員会 教育部

教育総務課・学校教育課・生涯学習課

学 校 監 査

津宮小学校・小見川北小学校・小見川中学校・山田中学校

3 監査の方法

地方自治法第 199 条第 3 項の定めるところにより、財務に関する事務の執行及び市の経営に係る事業の管理が、同法第 2 条第 14 項及び第 15 項の規定に沿っているか、事前に各課等から監査資料の提出を求め、内容等について調査検討のうえ、監査執行当日は関係職員出席のもと関係書類及び諸帳簿の監査に併せ随時説明を求めながら監査を行った。

なお、平成 30 年度は、台帳の管理状況について、担当部署からの説明聴取を行った。

4 監査の結果

契約については、競争入札に付すのが原則であるが、未だ随意契約とする理由が乏しく疑義が生じる案件が見受けられた。透明性・公平性・経済性を確保するために、全ての案件で業務内容・実施時期等を検討し、過去の実績を安易に踏襲することなく慎重かつ厳正な契約業務にあたられたい。

各種事業への補助金等についても、前年踏襲によることなく、公益性・公平性を保ちながら、適正かつ効率的な事業運営による効果・意義を改めて検証し、見直し・充実・整理統合を検討されたい。

さらに、本年度実施した事業仕分けで、市民の視点に立ち、必要性や公共性、行政効果や行政関与の妥当性を検証し、市民満足の向上に努めるとともに、行政及び各事業に対する市民の関心を高めることより、市民と職員が自分事として考え、効率的な行財政運営（行政経営の展開）や事業の質の向上に繋がるよう努められたい。

各種団体の事務については、例年同様で取り扱いの改善が見受けられなかった。今

後さらに市職員が削減される中、市が事務局を担うことの必要性と資金管理のリスクについて改めて考え、自主運営が行えるよう協議を進め、業務の効率化を図りたい。

市税や各種使用料等の収納率の向上は、自主財源の確保、公平性の観点からも重要な課題であり、債権管理を効果的・効率的に進めるため、債権管理課が創設されたが、債権管理条例に基づき、事務処理手続きの統一、債権管理マニュアルの整備等を推進し、各債権所管課との情報共有による連携が図れる体制と今後、私債権を含め全ての債権に対応できる体制を構築し、早期の対応による更なる滞納額の縮減と適確な債権管理を期待する。

台帳の管理状況については、アクセス、閲覧等の制限を設けるなどして、概ね適正に管理されていたが、一部規則等に基づかない台帳管理が見受けられた。実情にそぐわないものについては、例規の改正等により管理体制の一層の徹底を図りたい。

今後とも関係各課との情報共有、連携、協議により、市が一体となって計画的、効率的、効果的な事業推進に努めるとともに、魅力ある市となるよう常に情報収集することにより社会情勢を把握し、将来を見据えた独創的な事業にも取り組まれない。

上記共通事項以外の各課(局)監査結果等については、次のとおりである。

議 会 事 務 局

1 所管事務の概要

本会議及び委員会に関すること。議員の身分・報酬に関すること。儀式及び交際に関すること。全員協議会に関すること。会議録・その他記録の調整及び保管に関すること。議会の広報に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H30.9.30現在）

局長、次長1人、班長1人、主査2人の計5人である。

事務局長 —— 次 長 —— 議 会 班 3 人

3 予算の執行状況（H30.9.30現在）

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
0	80	80	0	100.00

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
186,786,000	109,350,194	77,435,806	58.54

4 業務の実施状況（H30.9.30現在）

(1) 本会議の開催

6月定例会（19日間）・9月定例会（25日間）が開催され、議案等45件、発議案3件で内訳は原案可決19件、原案同意5件、原案承認5件、原案認定11件、その他5件、発議案原案可決3件である。

(2) 特別委員会の開催

決算審査特別委員会3回（平成29年度一般会計・特別会計・企業会計の決算審査）、議会広報特別委員会3回、成田国際空港対策特別委員会1回が開催された。

5 監 査 結 果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

政務活動費については、議会の活性化と審議能力の強化、議員の政策形成能力の向上を図り、より適正かつ効果的な使用により市民の理解を得られるよう、実績に基づく交付方法について検討されたい。

また、行政視察についても、各議員が意識を更に高め成果が明らかとなるような報告書になるよう働きかけをされたい。

総務企画部

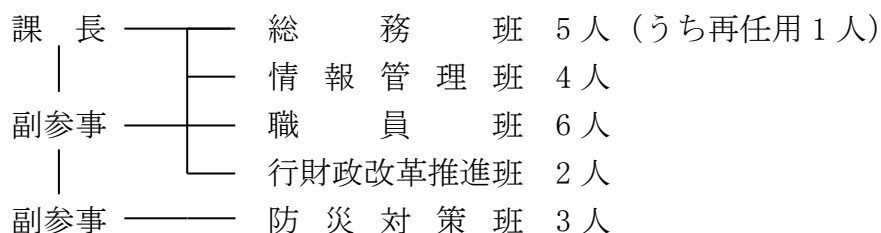
〈総務課〉

1 所管事務の概要

文書の收受・発送に関すること。条例・規則等の制定及び改廃に関すること。市議会に関すること。庁議及び部課長会議に関すること。公印の作成及び保管に関すること。地域防災計画の策定及び実施に関すること。国民保護に関すること。情報システムの構築及び管理運用に関すること。情報化の推進に関すること。組織及び事務分掌に関すること。行財政改革に関すること。職員の任免、分限、懲戒、服務その他人事に関すること。職員の給与及び旅費に関すること。職員の研修及び人材育成に関すること。職員の人事評価に関すること。職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。職員の福利厚生に関すること。職員団体に関すること。職員の公務災害に関すること。特別職報酬等審議会に関すること。千葉県市町村職員共済組合、千葉県市町村総合事務組合及び千葉県市町村公平委員会に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H30.9.30現在）

課長、副参事2人、班長4人、副主幹2人、主査8人、主任主事2人、主事3人、作業士1人の計23人である。



3 予算の執行状況（H30.9.30現在 人件費含む）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
78,382,000	7,342,530	7,342,410	120	100.00

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
7,301,811,082	4,001,983,492	3,299,827,590	54.81

4 業務の実施状況（H30.9.30 現在）

(1) 法規審査の開催状況

法規審査会議は、3回開催（回付審査を31回実施）し、条例8件、規則14件、規程形式の告示12件、訓令4件、教育委員会規則4件、教育委員会告示3件、教育委員会訓令3件、水道規程1件、農業委員会告示1件、農業委員会訓令1件を審査した。

(2) 市議会の開催状況

市議会の招集及び提出議案の取りまとめを行っている。

定例会 6月及び9月の2回

(3) 健康診断の実施

腰痛健診の対象は、清掃事務所、水道課、水郷佐原あやめパーク、保育所、おみがわこども園に勤務し、腰部に過度の負担がかかる作業に従事する職員で、対象者168人うち受検者は168人で、受検率100.0%である。

頸肩腕障害健診は、手話通訳者、保育所、おみがわこども園に勤務する保育士で、対象者は126人うち受検者125人で、受検率99.2%である。

なお、定期健康診断は11月実施の予定である。

(4) 主な契約状況

- ・市民課窓口業務委託
- ・業務用端末賃貸借
- ・住民情報系システム利用
- ・内部情報系システム利用

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

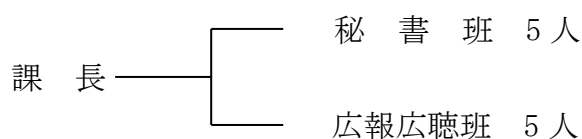
〈 秘書広報課 〉

1 所管事務の概要

市長及び副市長の秘書に関すること。広報紙の発行に関すること。市政の啓もう及び宣伝その他広報に関すること。ホームページに関すること。広聴に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H30.9.30 現在）

課長、班長2人、主査3人、副主査1人、主任主事3人、主任技能士1人の計11人である。



3 予算の執行状況 (H30. 9. 30 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
2,415,000	666,000	531,000	135,000	79.73

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
43,287,000	23,074,163	20,212,837	53.31

4 業務の実施状況 (H30. 9. 30 現在)

(1) 「広報かとり」の発行

A4版24ページから36ページまでの間(32ページ平均)。月1回、1日発行。31,200部。新聞折込や公共施設、コンビニエンスストアなどへ設置及び郵送している。

(2) 香取市ホームページ

行政情報、観光イベント情報を提供している。9月末までのアクセス数1,898,715件(月平均316,453件)であった。

(3) 市長への手紙

投書やメールなどにより多くの人の意見を広く聴取し、市政への反映を行なっている。手紙の内容および回答は広報紙及びホームページで公開している。9月末までの受付件数68件であった。

(4) まちづくり出前講座

市職員が講師として出向いて、市の政策や事業などの内容説明をしている。5回開催し746人が参加した。

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

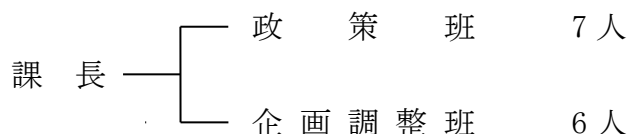
〈企画政策課〉

1 所管事務の概要

重要施策の企画及び総合調整、重要特命事項の推進に関すること。合併後の一元化調整、広域行政及び香取広域市町村圏事務組合に関すること。総合計画、行政評価に関すること。成田国際空港、地域交通、友好都市交流、少子化・定住対策に関すること。地域づくり、土地利用の総合調整に関すること。指定統計調査及びその他各種統計調査、統計調査員会の組織運営に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H30. 9. 30 現在）

課長、班長 2 人、主査 5 人、主任主事 4 人、主事 2 人の計 14 人である。



3 予算の執行状況（H30. 9. 30 現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
201,293,000	51,342,241	46,047,241	5,295,000	89.69

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
370,426,000	213,309,988	157,116,012	57.59

4 業務の実施状況（H30. 9. 30 現在）

(1) 佐原駅北口交通拠点整備事業

「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、市民の都市間移動の不便性を解消することで人口流失を抑止し定住性の向上を図ると同時に、観光来街を活性化させ交流人口の増加を図るため、地方創生推進交付金及び社会資本整備総合交付金を活用し、高速バスを主体とした都市間公共交通の利便性向上に必要な諸調査及びバス拠点（BT）整備を行う。

(2) 佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業

老朽化している佐原中央公民館、佐原中央図書館の建て替えとともに、人口減少、少子高齢化の進展に対応するため、福祉関連施設、子育て関連施設等を含む複合的な施設として整備し、中心市街地の活性化を図る。

(3) 循環バス及び乗合タクシーの運行

香取市地域公共交通総合連携計画（平成 21 年 10 月策定）に基づき、平成 24 年 4 月から「小見川循環バス」、「佐原循環バス（周遊ルート）」を本格運行。平成 27 年 10 月から小見川循環バス東南ルート休止による乗合タクシーの本格運行

(4) 主な委託等契約状況

- ・香取市内（佐原）循環バス運行業務に関する委託
- ・香取市デマンド交通運行業務委託

- ・佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業に係る発注方式等検討及び発注図書作成支援 CM 業務委託
- ・佐原駅北口バス拠点実施設計業務委託

5 補助金等交付状況 (H30. 9. 30 現在)

福田線バス路線をまもる会ほか2団体に対し、14, 144, 000 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

さらに魅力ある市となるよう、市全体として取り組む独創的な施策についても検討されたい。

〈 財 政 課 〉

1 所管事務の概要

予算の編成及び執行管理に関すること。歳入及び歳出の決算に関すること。支出負担行為の審査に関すること。地方交付税に関すること。市債に関すること。財政調整基金等市の基金に関すること。財政事情の公表に関すること。指定金融機関及び収納代理金融機関の指定に関すること。市有財産の取得・管理及び処分の総括に関すること。公用自動車の共済事業・保険・車両の総括管理及び運用に関すること。庁舎の維持及び管理に関すること。入札参加資格審査申請及び資格審査に関すること。入札及び契約に関すること。検査事務に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (H30. 9. 30 現在)

課長、班長3人、主査8人、副主査4人、主任主事3人、主事1人、技師1人の計21人である。

課 長	┌	財 政 班	6 人
		管 財 班	9 人 (うち再任用 1 人)
		契 約 検 査 班	5 人

3 予算の執行状況 (H30. 9. 30 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	対 調 定 収 入 率
20, 560, 026, 000	8, 083, 283, 734	8, 077, 436, 021	5, 847, 713	99. 93

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
5,155,640,514	1,761,105,128	3,394,535,386	34.16

土地取得事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
100,000	0	0	0	0.00

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
100,000	0	100,000	0.00

4 業務の実施状況 (H30.9.30 現在)

(1) 一般会計における地方債の前年度末現在高は 40,083,226,116 円、30 年度償還見込額は元金 2,900,225,059 円、利子 211,897,715 円の計 3,112,122,774 円、30 年度借入見込額 8,104,137,000 円で、30 年度末残高見込額は 45,287,138,057 円である。

特別会計（農業集落排水事業・観光事業・下水道事業・太陽光発電事業）における地方債の前年度末現在高は 10,593,691,376 円、30 年度償還見込額は元金 901,217,730 円、利子 112,514,348 円の計 1,013,732,078 円、30 年度借入見込額 540,300,000 円で、平成 30 年度末残高見込額は 10,232,773,646 円である。

また、企業会計（水道事業・簡易水道事業）における地方債の前年度末現在高は 7,576,757,697 円、30 年度償還見込額は元金 620,379,815 円、利子 123,353,221 円の計 743,733,036 円、30 年度借入見込額 1,798,300,000 円で、平成 30 年度末残高見込額は 8,754,677,882 円である。

(2) 建設工事契約の状況

指名競争入札による契約件数 34 件、契約金額 198,358,200 円である。また一般競争入札は、契約件数 4 件、契約金額 215,605,800 円である。

(3) 主な契約状況

- ・市役所構内電話交換機設備等賃貸借
- ・庁舎清掃・設備管理業務委託
- ・非常照明用直流電源装置更新工事

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

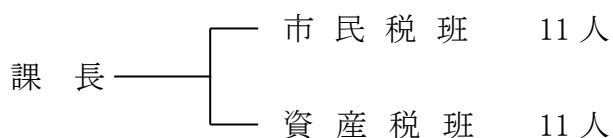
〈 税 務 課 〉

1 所管事務の概要

個人市県民税普通徴収の申告、調査及び賦課、特別徴収に関すること。法人市民税・軽自動車税・国民健康保険税・市たばこ税の申告、調査及び賦課並びに諸証明書交付等に関すること。固定資産税及び都市計画税の賦課、土地・家屋及び償却資産の評価並びに課税台帳等公簿の閲覧に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (H30. 9. 30 現在)

課長、班長 2 人、副主幹 1 人、主査 9 人、主任主事 7 人、主事 3 人の計 23 人である。



3 予算の執行状況 (H30. 9. 30 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
8,170,621,000	8,441,158,864	4,951,807,222	3,489,351,642	58.66

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
50,118,000	43,992,770	6,125,230	87.78

国民健康保険事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
1,888,579,000	2,119,589,000	854,376,442	1,265,212,558	40.31

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
6,064,000	5,301,131	762,869	87.42

4 業務の実施状況（H30.9.30 現在）

(1) 市民税課税内訳

市民税の納税義務者数は延べ人数で、均等割 40,918 人、所得割 58,711 人、退職分離分 126 人である。

(2) 法人市民税課税内訳

法人税額割納税者数は 655 件、均等割納税者数 1,395 件である。

(3) 主な契約状況

- ・各種行政事務電算処理業務委託
- ・航空写真データ作成及び地番図修正作業業務委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

法人市民税、固定資産税償却資産の電子申告による経費節減を図り、新規法人、支店法人とそれに伴う償却資産については、公平性を保つためにも常に情報収集を行い、正確な把握に努められたい。

また、債権管理課との情報共有による連携を図り、適正な課税に努められたい。

〈 債権管理課 〉

1 所管事務の概要

市税等の消込み、還付、充当及び徴収に関すること。市税等の口座振替に関すること。市税等の納税相談及び滞納処分に関すること。市債権の移管に関すること。固定資産評価審査委員会に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H30.9.30 現在）

課長、班長 2 人、主査 7 人、主任主事 2 人、主事 2 人の計 14 人である。

課 長	管理収税班	10 人
	債権整理班	3 人

3 予算の執行状況（H30.9.30 現在）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
256,804,000	1,087,068,767	182,572,953	904,495,814	16.79

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
52,157,000	32,077,068	20,079,932	61.50

国民健康保険事業特別会計

歳 入 (単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
187,537,000	1,008,903,990	132,983,007	875,920,983	13.18

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
21,737,000	8,533,040	12,203,960	39.26

4 市税等の収納状況 (H30.9.30 現在) (単位：千円・%)

税 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収納率
市 民 税	3,618,026	4,082,005	1,597,282	2,484,723	39.13
固定資産税	3,728,097	4,498,793	2,830,447	1,668,346	62.92
軽自動車税	242,188	280,465	235,679	44,786	84.03
市たばこ税	491,524	254,340	212,712	41,628	83.63
特別土地保有税	1	54,750	218	54,532	0.40
都市計画税	197,765	250,997	151,180	99,817	60.23
計	8,277,601	9,421,351	5,027,519	4,393,831	53.36
国民健康保険税	2,060,002	3,108,941	967,807	2,141,134	31.13

※表中の金額は千円単位で表示し、単位未満を四捨五入した。従って、差額又は合計額等が一致しない場合がある。

市税の収納状況（現年度分及び滞納繰越分）は、調定額 9,421,350,508 円に対し、収入済額は 5,027,519,422 円で収納率は 53.36%である。

また、国民健康保険税の収納状況は、調定額 3,108,940,558 円に対し、収入済額は 967,807,017 円で収納率は 31.13%である。

5 業務の実施状況（H30.9.30 現在）

(1) 主な契約状況

- ・ コンビニエンスストア収納事務委託
- ・ 各種行政事務電算処理業務委託
- ・ 特徴日々納入データのパンチ業務委託

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

滞納整理については、債権管理条例に基づき、マニュアル等の整備を早急に進め、各債権所管課との連携による、合理的かつ効果的な債権管理を推進し、収納率の向上に努められたい。

選挙管理委員会

1 所管事務の概要

法令（地方自治法第186条・公職選挙法第5条）の規定により当該普通公共団体または国、県その他の地方公共団体の選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理する。

2 職員の配置及び組織状況（H30.9.30現在）

書記長（監査委員事務局長兼務）、主任書記（監査委員事務局監査班長兼務）1人及び書記3人（監査委員事務局兼務）並びに書記36人（総務課、各支所兼務）の計41人である。

書記長 —— 主任書記 —— 書記 3人 （常時）

3 予算の執行状況（H30.9.30現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
921,000	256,370	0	256,370	0.00

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
87,428,000	33,223,753	54,204,247	38.00

4 業務の実施状況（H30.9.30現在）

(1) 選挙執行状況

- ・香取市長選挙及び香取市議会議員補欠選挙（平成30年4月15日告示、4月22日投開票）

- ・北総東部土地改良区総代選挙（平成30年8月1日告示、無投票）

（参考：基準日（H30.9.30）後の選挙）

- ・香取市議会議員一般選挙（平成30年12月9日告示、12月16日投開票 予定）

- ・香北土地改良区総代選挙（平成31年2月執行予定）

(2) 会議・研修等

選挙管理委員会を9回開催した。

(3) 啓発活動

明るい選挙啓発ポスター・標語作品を募集し、応募総数ポスター109作品、標語

184 作品の中から優秀作品を県審査会へ提出している。

選挙出前授業を佐原中学校において実施したほか、佐原第五中学校においても実施予定である。

(4) 主な契約状況

- ・ポスター掲示場製作、設置、撤去及び保守管理業務委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

福祉健康部

〈社会福祉課〉

1 所管事務の概要

保健福祉施策に係る調整及び推進に関すること。民生委員に関すること。日本赤十字社に関すること。生活保護法に基づく保護の措置に関すること。身体障害者福祉法及び知的障害者福祉法に基づく支援及び措置に関すること。精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく相談及び支援に関すること。児童福祉法に基づく相談及び支援に関すること。障害者(児)に係る各種手当等の支給に関すること。障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談及び支援に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (H30. 10. 31 現在)

課長、班長3人、副主幹2人、主査11人、主任主事3人、主事4人、社会福祉士1人の計25人である。

課 長	┌───┐	社会福祉班	5人
		生活支援班	9人
		障がい者支援班	10人

3 予算の執行状況 (H30. 10. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
2,451,647,000	1,582,273,650	1,115,161,654	467,111,996	70.48

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
3,459,805,146	1,976,537,510	1,483,267,636	57.13

4 業務の実施状況 (H30. 10. 31 現在)

(1) 生活保護の状況

生活保護の世帯数は616世帯、内訳は高齢者世帯382世帯(62.01%)、母子世帯12世帯(1.95%)、障害者世帯67世帯(10.88%)、傷病世帯128世帯(20.78%)、その他世帯27世帯(4.38%)である。

(2) 身体障害者手帳所持者は成人2,860人、内訳は1級989人、2級466人、3級396人、4級665人、5級186人、6級158人である。また、児童37人、内訳は1級

23人、2級8人、3級1人、4級4人、5級0人、6級1人である。

療育手帳は成人484人、児童165人、精神障害者保健福祉手帳は成人378人、児童2人である。

(3) 主な契約状況

- ・香取市生活困窮者自立支援事業業務委託
- ・香取市障害者相談支援事業業務委託
- ・香取市地域活動支援センターあけぼの園及び第2あけぼの園指定管理者年度協定
- ・香取市地域活動支援センターおみがわ指定管理者年度協定

5 補助金等交付状況 (H30.10.31現在)

社会福祉法人香取市社会福祉協議会ほか7団体に対し、36,874,000円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

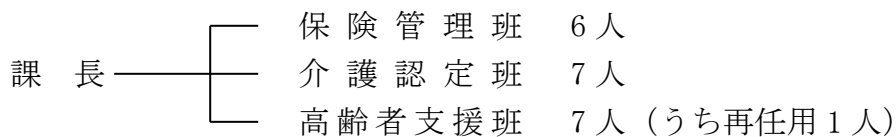
〈 高齢者福祉課 〉

1 所管事務の概要

介護保険事業及び介護認定に関すること。介護保険料の賦課・徴収に関すること。介護保険支援事業に関すること。地域支援事業に関すること。地域包括支援センターの業務委託に関すること。地域密着型サービス等に関すること。高齢者福祉施策に関すること。高齢者の生活支援事業に関すること。シニア健康プラザに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (H30.10.31現在)

課長、班長3人、副主幹1人、主査8人、主任主事4人、主事4人の計21人である。



3 予算の執行状況 (H30.10.31現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
23,876,000	12,538,241	12,222,043	316,198	97.48

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
1,240,255,000	116,534,816	1,123,720,184	9.40

介護保険事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
7,177,762,000	5,964,376,276	3,329,916,612	2,634,459,664	55.83

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
7,177,762,000	3,308,875,537	3,868,886,463	46.10

4 業務の実施状況 (H30.10.31 現在)

- (1) 介護保険事業による要介護(要支援)認定者は4,169人、内訳は要支援1 446人、要支援2 514人、要介護1 901人、要介護2 757人、要介護3 641人、要介護4 568人、要介護5 342人である。
- (2) 居宅介護(介護予防)サービス受給者は2,209人、うち、予防給付357人、介護給付1,852人で、予防給付の内訳は要支援1 137人、要支援2 220人。また、介護給付の内訳は要介護1 634人、要介護2 530人、要介護3 335人、要介護4 231人、要介護5 122人である。
- (3) 地域密着型(介護予防)サービス受給者は482人、うち、予防給付3人、介護給付479人で、予防給付の内訳は、要支援1 3人、要支援2 0人。また、介護給付の内訳は要介護1 129人、要介護2 120人、要介護3 119人、要介護4 72人、要介護5 39人である。
- (4) 施設介護サービス受給者は706人、うち、予防給付0人、介護給付706人で、介護給付の内訳は要介護1 50人、要介護2 74人、要介護3 232人、要介護4 203人、要介護5 147人である。

5 主な契約状況

- ・生きがい活動支援通所事業委託
- ・ひまわり苑空気調和設備改修工事
- ・香取市佐原地域包括支援センター業務委託
- ・香取市小見川地域包括支援センター業務委託
- ・生活支援コーディネーター業務委託

6 補助金等交付状況（H30. 10. 31 現在）

香取市高齢者クラブ联合会ほか 115 団体に対し、17,289,507 円の補助金が交付された。

7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

介護保険料滞納繰越分については、今後とも電話催告等により未納額解消に努めるとともに債権管理課との情報共有による連携のもと、収納率の向上に努められたい。

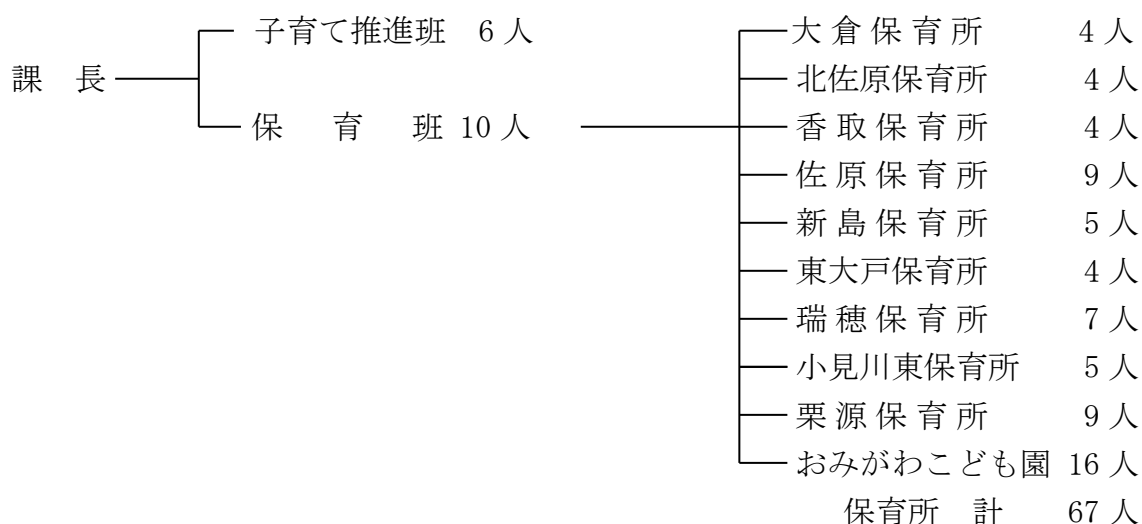
〈 子育て支援課 〉

1 所管事務の概要

児童福祉に関すること。児童虐待防止に関すること。次世代育成支援対策に関すること。ファミリーサポートセンターに関すること。子ども医療費の助成に関すること。子ども・子育て支援事業に関すること。保育に関すること。児童手当に関すること。児童扶養手当に関すること。ひとり親医療費の助成に関すること。児童遊園に関すること。児童館の運営に関すること。保育所の運営に関すること。幼保一元化に関すること。放課後児童クラブの運営に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H30. 10. 31 現在）

課長、班長 2 人、副主幹 1 人、主査 8 人、主任主事 2 人、主事 3 人、保育所に所長・園長 10 人、副主幹 1 人、主査 18 人、副主査 4 人、保育士・保育教諭 32 人、主任作業士 1 人、作業士 1 人の計 84 人である。



3 予算の執行状況 (H30. 10. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
2,141,699,000	1,075,284,319	1,015,230,997	60,053,322	94.42

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
3,747,546,760	1,959,078,066	1,788,468,694	52.28

4 業務の実施状況 (H30. 10. 31 現在)

(1) 児童扶養手当支給状況

児童1人あたりの全部支給は月額42,500円、一部支給は所得に応じ月額42,490円から10,030円まで10円刻みの額で、平成30年4月に額の改定が行われ、第2子は月額10,040円(全部支給)、第3子以降は1人につき月額6,020円(全部支給)が加算される。第2子以降の一部支給は所得に応じ加算される。

受給者数は536人で、受給対象児童数は774人である。

(2) 子ども医療費助成事業

子どもの健全育成と保健対策の充実、保険者の経済的負担の軽減及び子育て支援の観点から、子どもに係る医療費から保険給付の額及び他の法令等により負担される公費負担額を控除した額について、その経費の全部又は一部を助成する。

0歳から中学校3年生まで現物給付。高校生世代及び県外医療機関受診分は償還払い。受給資格者数は9,661人、うち受給券交付者は7,688人である。

(3) 地域子育て支援センター事業

少子化や核家族化の進行により、家庭で孤立し育児の不安や悩みを抱えている親が増えてきていることから、地域全体で子育てを支援する基盤を形成し、地域の子育て家庭に対する育児支援を行うことを目的に実施している事業である。

- ・実施場所 大倉保育所(わくわく広場)、たまつくり保育所(なかよし)、明照保育園(ぼのぼの)、清水寺(おひさま)、清水こども園(わいわい)、佐原めぐみ保育園(めぐみ)、山田児童館(にこにこ)、おみがわこども園(ほほえみ)
- ・実施時間 月曜日から金曜日・土曜日の午前8時30分～午後5時15分のうち実施場所が定める時間
- ・事業内容 子育て相談、育児サークルの育成・支援、育児支援、育児情報の提供、活動場所の提供、子育てボランティアの育成・支援
- ・対象 市内の就学前の児童とその保護者

- ・利用者数 延人数 9,466 人、内訳は保護者 4,431 人、子ども 5,035 人である。

(4) 児童手当

15 歳到達後最初の 3 月 31 日までの間にある児童（中学校修了前の児童）を養育している者に支給する。ただし、前年の所得が所得制限限度額以上の場合には一律 5,000 円支給し、公務員の場合は勤務先で支給する。

支給額は、3 歳未満の児童 15,000 円（月額）、3 歳以上の児童第 1・2 子 10,000 円（月額）、第 3 子以降 15,000 円（月額）、中学生 10,000 円（月額）、所得超過世帯 5,000 円（月額）を支給する。

支給対象延児童数 54,927 人で、内訳は 3 歳未満の被用者 6,484 人、3 歳以上から中学校修了前 35,195 人、非被用者 11,593 人、所得超過世帯 1,655 人である。

5 主な契約状況

- ・地域子育て支援センター事業委託
- ・小見川第 3 児童クラブ建設工事
- ・調理業務委託

6 補助金等交付状況（H30.10.31 現在）

社会福祉法人まんまる保育園ほか 13 団体に対し、45,499,000 円の補助金が交付された。

7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

保育料の徴収については、早期の対応により新規滞納の発生を防ぐとともに、引き続き電話催告等に加え、有効な方策を積極的に推進し、未納額の解消に努めるとともに債権管理課との情報共有による連携のもと、収納率の向上に努められたい。

また、今後の子育て支援を一体的に担うための拠点となる子育て世代包括支援センターの整備に向け、関係各課と連携して進められたい。

〈 健康づくり課 〉

1 所管事務の概要

各種予防接種に関すること。感染症予防に関すること。がん検診に関すること。地域医療に関すること。在宅当番医制に関すること。献血推進に関すること。健康増進に関すること。母子保健に関すること。歯科保健に関すること。健康づくりに関すること。健康相談・健康教育に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H30.10.31 現在）

課長、班長 2 人、副主幹 1 人、主査 14 人、管理栄養士 1 人、歯科衛生士 1 人の計

20 人である。

課長	保健予防班	6人
	健康づくり班	13人

3 予算の執行状況 (H30. 10. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
4,191,000	6,088	5,337	751	87.66

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
582,507,000	333,760,978	248,746,022	57.30

4 業務の実施状況 (H30. 10. 31 現在)

(1) 乳幼児健康診査

1歳6ヶ月児は対象者236人うち受診者231人、2歳児歯科健康診査は対象者241人うち受診者222人、3歳児対象者は234人うち受診者229人である。また、4ヶ月児は対象者239人うち受診者226人、10ヶ月児は対象者204人うち受診者192人である。

(2) がん検診実施状況

受診者は23,964人、内訳は胃がん2,966人、大腸がん5,861人、肺がん（胸部間接撮影）5,405人、肺がん（喀痰細胞診検査）21人、乳がん（マンモグラフィ）4,173人、乳がん（エコー）2,047人、子宮がん223人、前立腺がん3,268人が検診を受け、このうち精密検査受診者542人である。

5 主な契約状況

- ・妊婦健康診査事業委託
- ・個別予防接種業務委託
- ・がん検診業務委託

6 補助金等交付状況 (H30. 10. 31 現在)

(一社) 香取郡市医師会、(一社) 香取匝瑳歯科医師会に対し、2,093,650 円の補助金が交付された。

7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

妊娠期からの切れ目のない子育て支援を一体的に担うための拠点となる子育て世代包括支援センターの整備に向け、関係各課と連携して進められたい。

教育委員会 教育部

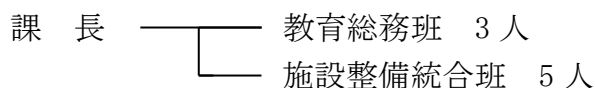
〈教育総務課〉

1 所管事務の概要

教育委員会の規則及び訓令の制定・改廃に関すること。教育委員会の会議に関する
こと。請願及び陳情書の処理に関すること。学校その他教育機関の設置及び廃止並び
に敷地の設定・変更に関すること。教育委員及び教育長の秘書事務に関すること。学
校教育施設の整備計画に関すること。教育財産の管理に関すること。学校等の適正配
置に関すること。

2 職員の配置及び組織状況（H30. 10. 31 現在）

課長、班長 2 人、副主幹 2 人、主査 3 人、主任主事 1 人の計 9 人である。



3 予算の執行状況（H30. 10. 31 現在）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
909,892,000	177,817	177,817	0	100.00

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
4,489,927,709	3,637,878,359	852,049,350	81.02

4 業務の実施状況（H30. 10. 31 現在）

(1) 主な教育施設工事等契約状況

- ・香取市立山田小学校建設工事
- ・香取市立小見川中学校校舎大規模改修工事
- ・香取市立山田中学校校舎大規模改修工事

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

今後さらに進む少子化を見据えて、教育環境の格差是正と公平な教育環境を確保す
るため、計画的な学校再編統合の推進に努められたい。

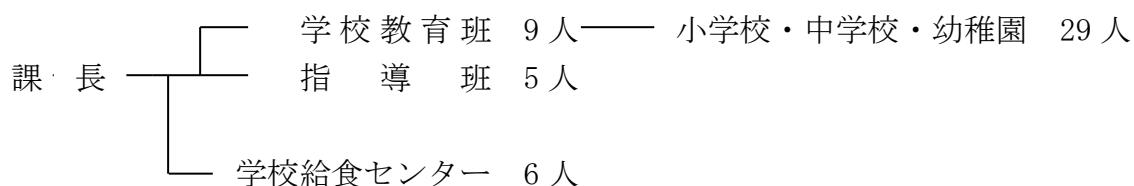
〈学校教育課〉

1 所管事務の概要

学校事務（管理規則・服務規程による承認、届出）に関すること。児童及び生徒の就学援助費に関すること。就学（学齢簿・就学システム・通学区域変更等）に関すること。学校営繕に関すること。中学校費、小学校費及び幼稚園費の経理事務に関すること。市校長会及び市教頭会に関すること。教科書採択事務に関すること。教職員長期研修に関すること。児童生徒の健康診断に関する事務等を行っている。また、学校給食センターにおいては、学校給食費徴収業務に関すること。栄養・衛生指導及び安全作業に関すること。調理指導及び献立表の作成に関すること。給食原材料の契約、検収に関すること。給食の調理及び配分に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H30. 10. 31 現在）

課長、班長 2 人、主幹 1 人、管理主事 1 人、指導主事 4 人、副主幹 1 人、主査 2 人、主任主事 1 人、主事 2 人。幼稚園・小学校・中学校に副主幹 1 人、主査 1 人、教諭 3 人、副主査 17 人、主任技能士 1 人、主任作業士 2 人、技能士 1 人、作業士 3 人。学校給食センターに所長 1 人、次長 1 人、主査 3 人、主任主事 1 人。計 50 人である。



3 予算の執行状況（H30. 10. 31 現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
294,094,000	194,365,520	124,794,740	69,570,780	64.21

歳出（小・中学校及び幼稚園への配当予算分を除く）

（単位：円・％）

執行可能予算額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,326,516,884	859,867,222	466,649,662	64.82

4 業務の実施状況（H30. 10. 31 現在）

(1) 主な契約状況

- ・香取市学校情報ネットワーク基盤賃貸借
- ・スクールバス運行管理業務委託

- ・小学校校務用・教育用 PC 機器等賃貸借
- ・香取市学校給食センター調理等業務委託
- ・学校給食用牛乳供給

5 補助金等交付状況（H30. 10. 31 現在）

児童生徒の各種大会選手派遣費に対して佐原小学校ほか 27 校に 7,072,000 円、自転車通学児童生徒安全帽購入費に対して北佐原小学校ほか 8 校に 528,176 円、遠距離通学児童生徒に対して北佐原小学校ほか 9 校に 555,000 円の補助金が保護者の負担軽減を図るために交付された。

私立幼稚園 1 園に幼稚園教育の振興に資するため 150,000 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

給食費の収納については、公平性の観点からもシステムの活用により新規滞納の発生状況を把握し、早期に電話催告・納付相談等を実施し、適切かつ有効な方策の推進により、滞納の防止並びに滞納繰越分の未納額解消に努められたい。

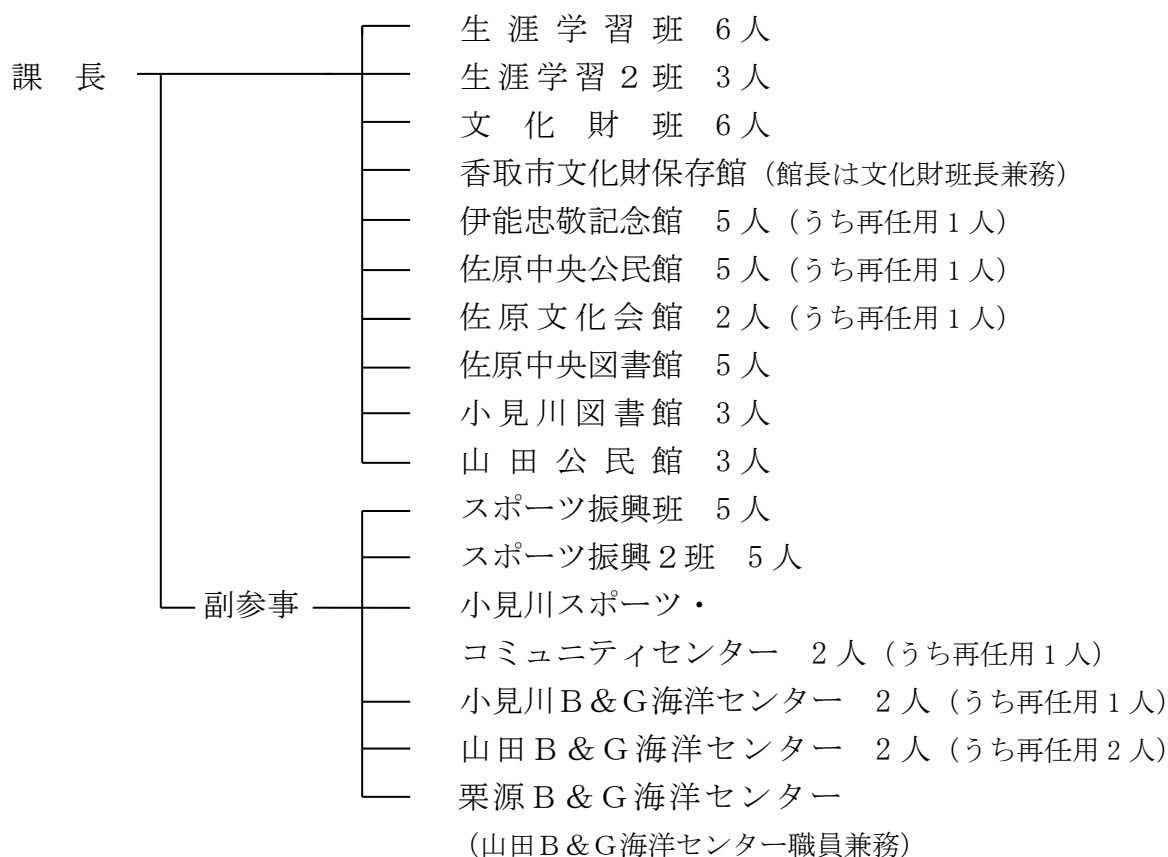
〈生涯学習課〉

1 所管事務の概要

生涯学習に係る総合的な施策の企画及び調整に関すること。生涯学習ボランティアの育成に関すること。社会教育委員並びに公民館運営審議会及び図書館協議会に関すること。人権教育振興事業に関すること。社会教育の振興に係る企画及び調整に関すること。公民館・文化会館及び図書館の管理運営に関すること。伝統文化の育成及び保存に関すること。青少年相談員及び青少年相談員連絡協議会に関すること。子ども会活動及び子ども会育成連合会に関すること。伊能忠敬記念館の管理及び運営に関すること。文化財の保護・保存及び管理に関すること。埋蔵文化財の調査に関すること。生涯スポーツ推進計画に関すること。スポーツ推進審議会・スポーツ推進委員に関すること。スポーツ教室・スポーツ大会に関すること。スポーツ少年団に関すること。学校施設開放に関すること。運動施設の使用許可に関すること。B&G 海洋センター施設管理・運営に関すること。B&G 財団及び B&G 連協に関すること。市民レガッタ大会・香取小江戸マラソンに関すること。体育協会に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（H30. 10. 31 現在）

課長、副参事 1 人、班長 5 人、館長 5 人、所長 3 人、主幹 1 人、副主幹 6 人、主査 19 人、主任主事 4 人、社会教育主事 1 人、学芸員 2 人、主事 6 人、主任技能士 1 人、作業士 1 人の計 56 人である。



3 予算の執行状況 (H30. 10. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
77,050,000	46,073,776	37,964,523	8,109,253	82.40

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
398,081,000	278,228,321	119,852,679	69.89

4 業務の実施状況 (H30. 10. 31 現在)

(1) 公民館等利用状況

佐原中央公民館利用団体 2,098 団体、利用者 39,095 人、佐原文化会館利用団体 34 団体、入場者 13,100 人、山田公民館利用団体 773 団体、利用者 15,266 人である。

(2) 佐原中央図書館・小見川図書館・山田公民館図書室利用状況

佐原中央図書館開館日数 172 日、貸出者数 19,158 人、図書貸出冊数 62,953 冊、小見川図書館開館日数 177 日、貸出者数 18,507 人、図書貸出冊数 64,269 冊、山田

公民館図書室開館日数 183 日、貸出者数 774 人、図書貸出冊数 2,166 冊である。

(3) 伊能忠敬記念館入館者状況

入館者は、57,341 人で前年度と比較すると 710 人 (1.25%) 増加している。

(4) スポーツ・コミュニティセンターの利用状況

個人利用トレーニング室 10,539 人、体育館 4,271 人で、団体利用体育館 4,061 人、会議室 386 人、研修室 128 人、食堂 67 人、宿泊室 1,011 人である。

(5) くろべ運動公園の利用状況

野球場 4,917 人、テニスコート 9,881 人である。

(6) 山田運動広場施設の利用状況

中央運動広場テニスコート 2,615 人、中央運動広場野球場 4,349 人、八都運動広場テニスコート 112 人である。

(7) 栗源運動広場施設の利用状況

野球場 662 人、芝生広場 6,000 人である。

(8) B&G 海洋センターの利用状況

(単位：人)

小 見 川		山 田		栗 源	
体 育 館	10,786	体 育 館	12,969	体 育 館	1,216
プ ー ル	2,707	プ ー ル	4,082	プ ー ル	3,626
艇 庫	5,178	艇 庫	0	艇 庫	0
武 道 場	0	武 道 場	3,117	武 道 場	122
ミーティングルーム	328	ミーティングルーム	0	ミーティングルーム	813
計	18,999	計	20,168	計	5,777
合 計			44,944		

(9) 体育施設利用状況

(単位：人)

施 設 名	利用人数	施 設 名	利用人数
佐原野球場	4,064	本矢作運動広場	362
佐原軟式庭球場	959	玉造庭球場	1,067
一般軟式野球場 (河川敷)	115	与田浦運動広場 (野球場)	4,570
硬式少年野球場 (河川敷)	0	与田浦運動広場 (多目的広場)	7,990
軟式少年野球場 (河川敷)	501	市民体育館	37,112
硬式庭球場 (河川敷)	2,105		
合 計		58,875	

5 主な契約状況

- ・三菱銀行佐原支店旧本館保存修理実施設計技術支援業務委託
- ・設備管理業務委託 (コミュニティセンター)
- ・小見川・山田・栗源 B & G 海洋センタープール運営監視業務委託

6 補助金等交付状況（H30.10.31 現在）

（宗）香取神宮ほか15団体に対し、27,453,000円の補助金が交付された。

7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

補助金等交付団体については、有効な事業推進のため、適切な指導・助言をされたい。

学 校 監 査

1 監査の対象校

津宮小学校・小見川北小学校・小見川中学校・山田中学校

2 監査の期日

平成 30 年 11 月 20 日 (火)

3 監査の場所

各小学校・中学校

4 監査の方法

学校等配当予算の執行状況及び施設の管理状況について、諸帳簿類を調査するとともに、関係職員の説明を受けて行った。

5 各学校予算の歳出執行状況 (H30. 10. 31 現在)

津宮小学校

(単位：円・%)

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
事務局一般事務費	3,500	3,500	0	100.00
小学校総務管理費	82,750	73,860	8,890	89.26
小学校学校運営費	856,100	537,626	318,474	62.80
小学校教育振興費	606,000	481,784	124,216	79.50
計	1,548,350	1,096,770	451,580	70.83

小見川北小学校

(単位：円・%)

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
事務局一般事務費	3,500	3,500	0	100.00
リビミック・パラリミック 活用教育推進事業	100,000	0	100,000	0.00
小学校総務管理費	94,250	12,550	81,700	13.32
小学校学校運営費	1,115,300	531,756	583,544	47.68
小学校教育振興費	874,300	653,880	220,420	74.79
計	2,187,350	1,201,686	985,664	54.94

小見川中学校

(単位：円・%)

科 目	予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	予 算 残 額	執 行 率
事務局一般事務費	3,500	0	3,500	0.00
中学校総務管理費	103,600	27,552	76,048	26.59
中学校学校運営費	2,876,700	2,048,061	828,639	71.19
中学校教育振興費	2,902,200	2,337,236	564,964	80.53
中学生社会体験学習事業	179,000	75,000	104,000	41.90
計	6,065,000	4,487,849	1,577,151	74.00

山田中学校

(単位：円・%)

科 目	予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	予 算 残 額	執 行 率
事務局一般事務費	3,500	0	3,500	0.00
中学校総務管理費	91,400	22,267	69,133	24.36
中学校学校運営費	1,429,500	480,319	949,181	33.60
中学校教育振興費	1,317,700	1,081,748	235,952	82.09
中学生社会体験学習事業	56,000	19,008	36,992	33.94
計	2,898,100	1,603,342	1,294,758	55.32

6 監査の結果

予算の執行経理事務及び関係諸帳簿については、おおむね適正であると認められた。施設の維持管理については、定期的な点検が実施されているが、施設の老朽化が進む中、今後とも学校の統廃合も見据えた計画的な教育環境の整備に万全を期されたい。学校教育課は、各学校が事務を円滑に執行できるように、引き続き手法等の指示、指導をしていかれたい。